

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科セラミックス用接着材料(70815000)
ジーシー セラミックプライマーⅡ

【禁忌・禁止】

メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマー、エタノールに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状

- ・液（3mL）

主成分

- ・ビニルシラン、メタクリル酸エステル、エタノール

原理

ビニルシランにより、セラミックスやコンポジットレジン等の無機成分を含有する補綴物及び充填物との接着効果の促進を行う。

【使用目的又は効果】

本品は、セラミックスや歯科充填用コンポジットレジン、又は歯冠用硬質レジン等の無機質分を含有する補綴物及び充填物と重合性の歯科用レジンとの接着を促進させるプライマーである。

【使用方法等】

セラミックス（ポーセレン、二ケイ酸リチウムガラス、ジルコニア、アルミナ）、コンポジットレジン、歯冠用硬質レジン等の補綴物による修復に使用する場合

- 1) 補綴物の前処理
補綴物の被着面を、エタノール等を用いて充分洗浄します。必要に応じて、歯科用エッチング材を塗布した後水スプレーにより充分に洗浄し、エアで乾燥します。
- 2) プライマーの塗布・乾燥
プライマーを補綴物（セラミックス又は硬質レジン製インレー等）の被着面に塗布し、エアで乾燥します。必要に応じて、補綴物の非接着面にワセリン等の分離材を塗布し、セメントの付着を防止します。
- 3) 接着
接着用のレジンセメントで、補綴物を歯質等に接着させます。

セラミックス（ポーセレン、二ケイ酸リチウムガラス、ジルコニア、アルミナ）、コンポジットレジン、歯冠用硬質レジン等の補綴物の破折、摩耗等の修理（リペアー）に使用する場合

- 1) 被着面の処理
被着面を、ダイヤモンドバー等で一層削除して新鮮面を露出させ、歯科用エッチング材で処理して水洗乾燥します。
- 2) プライマーの塗布・乾燥
プライマーを補綴物（セラミックス、コンポジットレジン、歯冠用硬質レジン等）の被着面に塗布し、エアで乾燥します。
- 3) ボンディング材の適用
歯科コンポジットレジン用接着材料のボンディング材を用いて、本品で処理した補綴物の被着面に適用します。
- 4) 修復用コンポジットレジンの充填・築盛
歯科充填用コンポジットレジン又は歯冠用硬質レジンを用いて、充填又は築盛します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) プライマーに用いるアプリーケーター等は専用とし、他の製品と混用しないこと。
- 2) プライマーは揮発成分を含有する為、適用時は鼻呼吸するよう患者を指導すること。
- 3) プライマーを塗布した面を手で触るなどして汚染された場合は、再度洗浄してプライマー処理を行うこと。

【使用上の注意】

- 1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）

①薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本品及び類似品に対して過敏症歴がなくとも問診を行い、慎重に適用すること。

- 2) 重要な基本的注意

- ①メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマー、エタノールに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ②本品の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- ③本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- ④本品を患者が誤って飲まないように注意すること。
- ⑤本品が、口腔粘膜、皮膚などに付着しないように充分注意すること。ラバーダムを使用するなど、口腔粘膜・口唇への接触を防止すること（ラバーダムなどで口腔粘膜・口唇への接触が防止できない部分については、ココアバターなどを塗布することをお勧めします）。口腔粘膜に付着した場合はすぐに綿球などで拭き取り、接着終了後に充分に水洗すること。また皮膚に付着した場合には、すぐに石鹸で洗浄すること。万一、目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けること。
- ⑥プライマー塗布時に、使用するアプリーケーター等が口腔内に落下しないよう確実に把持すること。
- ⑦本品は揮発成分を含むため、採取後はできるだけ速やかに使用すること。
- ⑧本品は揮発成分を含むため、採取後はすぐに密栓すること。
- ⑨ノズルに液が付着した場合、拭き取ってからキャップを装着すること。また、ノズルが破損する場合があるので、キャップ装着時はまっすぐに装着してから締めること。
- ⑩採取後の本品は、使用時の感染防止のため患者間の交差使用は避けること。
- ⑪エアアシリンジ等を使用して本品塗布面のエアブローを行う場合には、事前にオイルミスト等接着阻害物質が噴射されていないことを確認してから使用すること。
- ⑫プライマーの蒸気を多量に吸入すると、頭痛等が発症する恐れがあるので、使用する際は適切な換気（1時間あたり数回の換気）がなされている場所で使用すること。また本品の蒸気を多量に吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移動すること。
- ⑬他の製品と混用しないこと。
- ⑭本品は可燃性のため、火気の近くでの使用を避け、適切な換気がなされている場所で使用すること。
- ⑮本品がテーブル、床上、機器類などに付着したときは、すぐに乾いた布で良く拭き取ること。
- ⑯本品が衣類に付着すると除去が困難なことから、エプロンなどを使用して付着を防止すること。
- ⑰本品は、高温となる場所、直射日光の当たる場所を避け、火気の近くに置かないこと。
- ⑱プライマーへの接触による過敏症を防ぐため、プラスチック手袋、ゴム手袋等を使用し、直接素手で触れないこと。
- ⑲本品は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑳本品は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本品使用後は、容器のキャップが確実に締められていることを確認し、冷暗所（4～25℃）に保管する。
- ・一つの保管庫に大量に保管しない。
- ・使用及び保管場所には、消火装置を備える。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

[有効期限]

本品は、包装に記載の使用期限※までに使用する。

※（例 EXP. 2018-02 は
使用期限2018年 2月 を示す。）

[廃棄方法]

本品は引火性を有することから、使い切ってから廃棄する。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシーデンタルプロダクツ

主たる設計元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480